

# 令和 4 年度事業報告

## 第1 概況

県下の労働市場は、令和 5 年 3 月の有効求人倍率が 1.34 倍まで回復するなど、企業における求人意欲が徐々に高まり、三重県内の雇用情勢は改善の動きが継続しているが、物価上昇等が雇用に与える影響に注視する必要があります。

また、少子高齢化及び労働力人口減少の急速な進展により、高齢者の社会参画は、以前に増して労働力の担い手として期待されています。

改正高年齢者雇用安定法（令和 3 年 4 月 1 日施行）により、元気で意欲溢れる高齢者が自分にあった働き方で働くことが出来る環境を実現することが可能となりました。そして、シルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）は高齢者に生きがいと働きがいを与え、活力ある地域社会の実現に大きな役割を果たしてきました。

三重県シルバー人材センター連合会（以下「三重県連合会」という。）では、平成 30 年 3 月に策定された「第 2 次会員 100 万人達成計画」をもとに、「三重県シルバー人材センター第 4 次中期計画（令和 3 年～令和 7 年）」を策定しています。これに基づき、県内各シルバー人材センターにおいて会員拡大を最重点課題として取り組んできたところではありますが、新型コロナウイルス感染症の影響等により、会員数が下げ止まらない状況にあることから、当面、一日も早くコロナ前の水準（令和元年度）の会員数に回復させるべく、新たな目標に取り組みました。

しかし、会員の拡大、就業機会の拡大という基幹となる課題の双方で、明るい兆しが見えたものの令和元年度の水準にもう一步到達出来ない状況に悩まされました。三重県連合会では、県下全域を対象として、コロナ禍が終息に向かう段階でさらに増えるものと予想されるサービス業等の人手不足業務や地域の担い手が不足している介護周辺業務、育児支援を中心とした福祉・家事援助サービス事業の就業拡大、入会への関心を高めるための情報発信など、会員の拡大に直結する取り組みを行いました。

また、ハローワークにおける求職者へのシルバー事業の情報提供や就業情報の配布など、行政の協力を得るなどして会員拡大への支援を行いました。

しかしながら、これらの取り組みを行っても令和 5 年 3 月末の会員数は 10,272 名と、令和 4 年度期首に比べ 181 名の減少となりました。

受注面では、令和 5 年 3 月末現在での請負による契約金額は約 47 億円程度で、前年度比 1.7%と微増となっています。また、派遣での契約金額は約 11 億 8 千 671 万円、前年度比 8.7%増となっており、回復傾向が顕著に見られ 3 年ぶりに増加に転じています。

就業時の安全確保対策については、令和 3 年 12 月より開始した草刈りでの飛び石防止対策安全講習会を継続して実施しました。また、三重県連合会で県内統一開催を計画的に実施し、派遣会員の安全衛生委員会を通じて、派遣会員の労災事故の再発防止、未然防止対策を推進してきました。

さらに、シルバー派遣事業においては、令和 4 年 4 月より安全衛生業務の集中化を図り、安全衛生委員会の開催、産業医との契約などを三重県連合会で県内統一して実施しました。また、引き続きシルバー派遣実施センターの業務面での支援や今後派遣を開始するセンターの支援を行いました。

請負・委任の業務においては、令和 5 年 10 月から開始となるインボイス制度への対応が大きなヤマ場を迎える年度となります。特例措置適用活動の継続と並行して、特例措置が適用されなかった場合にも円滑な対応ができるよう、制度内容の研修会やブロック別意見交換会を開催し、各センターとともに対応策を検討してきました。

高齢者活躍人材確保育成事業では、国による事業の見直しがされた結果、これまで実施してきた各種取り組みが縮小されることになり、事業規模の縮小を余儀なくされましたが、可能な限り就業体験や講習を各センターの協力を得て開催することが出来ました。

以上の取り組みを県内各センターと三重県連合会が緊密な連携を図りながら、次に掲げる事項を重点として取組み、それぞれの役割と特性に応じた事業を展開することが出来ました。

個別の事業実施状況は、次のとおりであります。

## 第2 事業実施状況

### 1 シルバー人材センター事業

#### (1) 安全就業及び適正就業推進事業

##### ① 事故件数

重篤事故は 4 件（請負 2 件、派遣 2 件）となり昨年度比 1 件増加した

##### ② 三重県安全就業推進大会

令和 4 年 7 月 14 日（17 センター・60 名参加）

- ③ 安全・適正就業パトロール  
安全・適正就業対策推進委員会、センター安全就業対策推進委員等の協力を得て、8 センターに於いてパトロールを実施し、取組状況の聴取や作業現場に於ける安全就業の点検等を実施
- ④ 安全・適正就業対策推進委員会  
第1回 令和4年6月22日(Zoom)  
第2回 令和5年2月16日(Zoom)
- ⑤ 適正就業にかかる請負・委任受注内容点検(全27センター)  
適正就業の内容について理解が進んでいると判断できる  
一部書類不備などがあったため、是正内容を説明
- ⑥ 飛石事故防止のための草刈機安全講習会  
令和4年4月～令和5年3月末にて、9センターで実施

## (2) シルバー派遣事業

シルバー派遣を行う15センターのうち、11センターについては、契約金額が前年度に比べ増加した。

- ① 派遣事業推進委員会  
第1回 令和4年9月6日  
第2回 休会
- ② 派遣元責任者講習の受講  
令和4年9月27日 大阪市、参加者13名

## (3) 普及啓発事業

- ① 広報誌「シルバーみえ」第40号の発行  
令和4年12月 12,500部作成、配布
- ② 会員募集チラシの作成、配布  
三重県の協力を得て県内コンビニ、スーパーで配布  
新型コロナウイルス感染防止措置のため、職員によるチラシ配布は中止
- ③ 普及啓発促進月間(10月)および「シルバーの日」活動  
三重県シルバーの日 …10月15日(土)とし、各センターで活動
- ④ 広報・会員募集活動  
県内公共職業安定所内での会員募集チラシ、就業情報の掲示  
各公共職業安定所主催の高年齢者就職面接会での事業紹介、会員募集実施

#### (4) 経験交流・研修事業

- ① 理事、事務局長、職員を対象とした分野別研修会
  - ・インボイス制度勉強会（ハイブリッド）参加者 46 名  
令和 4 年 7 月 8 日
  - ・育児・介護休業、ハラスメント防止勉強会（Zoom）  
令和 4 年 8 月 5 日
  - ・適正就業・業務担当研修会（Zoom）  
令和 4 年 8 月 18 日
  - ・インボイス意見交換会（Zoom）地域別 3 ブロックで開催  
令和 4 年 8 月 29 日、30 日
  - ・シルバー人材センターを取り巻く現状と課題について  
（講師：全シ協事務局長） 令和 4 年 11 月 29 日
- ② 全シ協、東シ協主催の交流・研修参加推奨  
安全就業指導員会議、福祉家事担当者会議、適正就業担当者会議、経験交流大会への参加推奨

#### (5) 指導相談事業

三重労働局および三重県のセンター指導監査に立ち会い  
同時に三シ連としての個別指導を 10 センターに対して実施

#### (6) 福祉・家事援助サービス事業

- ① 福祉・家事援助サービス月間(12 月)  
数センターにおいて活動実施
- ② 高齢者活躍人材育成事業技能講習の場での普及啓発
- ③ シルバーいきいきフェスタ  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

#### (7) 有料職業紹介事業

有料職業紹介実績はなし。  
令和 4 年 12 月 16 日の講習会(大阪府)に 7 名が参加

## 2 高齢者活躍人材確保育成事業

### (1) 事業目標に対する結果

令和4年度事業目標値の新規入会者数94人に対して、120人の新規入会者数となり、目標を達成

(2) 周知・広報活動

① ポスター掲載

拠点シルバー、ハローワーク、三重県運転免許センターなどに設置

② 新聞・テレビコマーシャル等

就業者向け、および企業等の人事担当者向けに制作、配信

(3) 就業体験、技能講習

6項目5会場で実施、受講者43名。(受講者アンケートを実施)

(4) 企業ニーズ把握

県内500社にアンケート実施、回答135社について情報展開

3 会議の開催（開催回数、会議形式）

(1) 理事会（開催回数3回、ハイブリッド）

(2) 定時総会 6月15日

(3) 事務局長会議（開催回数4回、Zoom及びハイブリッド）

(4) 理事長座談会 11月29日

以上